

輝け！岡輝

岡山市立岡輝中学校 学校通信 第15号
発行者 岡山市北区岡町12-17 赤木 茂
発行日 平成28年11月8日

南校舎もうすぐ完成です きれいな外観が姿を現しました



南校舎の改築工事も、あとわずかになりました。先月の中旬から足場の撤去が始まり、下旬には大部分が撤去されました。左の写真のようなサインも校舎東側に取り付けられ、白色と茶色のツートーンカラーの校舎が姿を現しました。

11月から新しい自転車置き場の工事が体育館周辺で始まるため、工事区域が今より少し広がりますが、引き続きケガがないよう十分に注意して生活してください。

期末考査後の12月中旬に引越作業を行います。みんなで協力して、新しい教室に引っ越ししましょう。そして3学期からは新しい校舎での学校生活が始まります。楽しみですね。



10月26日早朝、岡山中央警察署から「岡輝学区で猿の目撃情報があります。注意してください。」との電話がありました。こんな市街地でまさかとは思いましたが、船頭町～宗神神社～御南小、そして早島町でも目撃されたようです。

猿出没 !!

滅多にないこととは思いますが「子連れの親ザルは襲いかかってくる危険があるので見つけても刺激しない」ことが大切とのこと。気をつけましょう。

(写真は10/26朝、その猿が清輝小学校前に現れたときのもので)

一人になるな 一人にするな 清輝小みどりの林檎にお邪魔しました

岡輝中で「みどりの林檎」が行われた前日の10月28日、清輝小学校も「みどりの林檎」を行いました。5年生は中熊さん(中学校PTA会長)から救命についての話、4年生はマイクロメイト社から交通安全について話を聞いていましたが、6年生は岡輝中の藤井先生と安楽先生から、6月の熊本ボランティアの経験談、熊本地震について、被災地やの様子、避難所の様子、そこで生活している中学生について話を聞きました。

まず安楽先生から、熊本地震がいつ発生して、どんな頻度でどれだけの震度だったか、動画やイラストで解説がありました。次に藤井先生から、現場のスライド写真を使って「避難所にはご飯は届くけど冷たいこと」「中学生が小学校の校舎を一部借りて授業を受けていること」などの話がありました。大変な生活の中でも、そのことを言い訳にせず、部活にも勉強にも頑張る中学生の前向きな姿と笑顔に、大人たちも元気がもたらえたと伝えていました。



6年生はみんな集中して話を聞いてくれていました。崩れた建物が並ぶ町並みや避難所になっている学校の様子などの写真を見て「うわっ」と声を上げる場面もありました。10月21日に岡山で震度4の地震を体験したばかりなので、イメージしやすかったようでした。

今回の授業をとおして、人と人のつながり、そして“笑顔”の大切さを改めて感じてもらえるとうれしいです。

門田校長熱く語る 魅力ある岡輝中づくりに励んでいます

今年度から新校長として赴任した門田正充校長先生。毎日エネルギーに勤務していますが、その一場面をご紹介します。

10月6日(木)には、3年生ABC組3クラスの国語の「授業」を行いました。3年生「短歌」の学習。古今和歌集を学びながら、男女の出会いから別れまでを【「恋」とは何か? 「恋する」とは何か? その本質に迫る】のめあてで、熱く語りました。生徒たちは校長先生の勢いにやや圧倒されながらも、興味を持って楽しそうに授業に参加していました。



11月4日(金)には、PTA主催の「校長先生と語る会」が行われました。

最初は校長先生が自ら、生い立ちとプライベートを語るコーナー。子ども時代の話、教職に就いてからの話、そして一人の父親としての子育ての話など、ユーモアたっぷりに、そして時にしんみりと語りました。

続いてはゲスト(?)を招いての「正充の部屋」のコーナー。第1回のゲストは2C担任中山華菜子先生。中山先生とバレーボールの出会い、競技人生、指導人生について、校長先生が軽妙な話術で中山先生から上手に引き出していました。最後は校長(ギター)・中山(ボーカル)のデュエットで「卒業写真」「春よ来い」の2曲を披露しました。



参加した約20名の保護者の皆さんも、2人の楽しさと柔らかさに包まれた図書館で、穏やかな時間を過ごされたことと思います。この会は来年度も開催する予定です。皆さん奮ってご参加ください。